

(0700000001-0)

検査員		課長		課長補佐		リーダー		審査		設計	
工種	舗装工事	工事番号				設計年月日	令和 年 月 日				
工事箇所	葦崎市穂坂町宮久保 地内										
路線・河川名											
令和 7 年度 設計書 主要地方道葦崎昇仙峡線舗装本復旧工事 葦崎市上下水道課											

水道工事標準仕様書による

(日本水道協会)

土木工事共通標準仕様書による

(山梨県県土整備部)

特記仕様書

(一般事項)

第1条 適用範囲

本特記事項は、菰崎市水道事業の工事について定める。これに定めのないものは、水道工事標準仕様書、ならびに土木工事共通標準仕様書によるものとする。さらに別途特記仕様書が添付されているときは、その仕様書による。

第2条 疑義等

この特記仕様書に記載のない事項及び本工事施工にあたり疑義が生じた場合には、請負者は、監督員と協議しその指示に従わなければならない。

第3条 工事の施工に当たって請負者は、必要に応じ所轄警察署と協議をし、一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工するものとする。

又、道路使用許可が必要な場合は、事前に監督員に道路使用協議書の作成を依頼すること。

工事の施工時期及び区間については、事前に市役所及び施工地区、関係者等と十分に協議し、支障等の無いように計画しなければならない。

なお、別添図面により難い場合は、別途協議する。

第4条 安全・訓練等の実施

本工事の施工に際し、現場に即した安全・訓練等について、工事着手後原則として作業員全員の参加により月当たり半日以上の時間を割当て、下記の項目から実施内容を選択し安全・訓練等を実施するものとする。

1. 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育
2. 本工事内容等の周知徹底
3. 本工事安全施工技術指針等の周知徹底
4. 本工事における災害対策訓練
5. 本工事で予想される事故対策
6. その他、安全・教訓等として必要な事

第5条 安全・訓練等に関する施工計画書の作成

施工に先立ち作成する施工計画書に、本工事の内容に応じた安全・訓練等の具体的な計画を作成するものとする。

第6条 安全・訓練等の実施状況報告

特 記 仕 様 書

安全・訓練等の実施状況を写真又は、工事報告（工事月報）に記録し、工事完成時に書類と伴に報告するものとする。

なお、工事期間中であっても監督員が実施状況の確認を必要とする場合は速やかに中間報告するものとする。

第 7 条 本工事においては、現地の状況を十分理解し安全性、施工性、また、労働安全衛生規則を遵守し、労働基準監督署に届けの必要がある場合はその写しを施工計画書に添付すること。

第 8 条 本工事からアスファルト・コンクリート塊等が発生した場合は、最終処分場施設に搬入するものとする。

なお、運搬に先立ち受け入れ条件等を確認し、建設副産物処理状況証明書・マニフェストE票の写しを監督員に提出するものとする。

また、請負工事より発生する建設副産物について、指定及び任意処分に係わらず処理状況表に次の事項を記載すること。

- ①中間処理の場合は、処理業社名、運搬経路、運搬距離、処理量（地山量）等を処理表に記載し、積み卸し状況写真も添付すること。
- ②最終処分の場合は、処分地の宛先名、運搬経路、運搬距離、処理量（地山量）等を処理表に記入し、積み卸し状況写真及び見取り平面図（横断図も含む）を添付すること。

第 9 条 工事着手前に設計図面に記載されている地下埋設物以外の支障物件について調査報告を監督員に行い、工事に支障のある場合には、施工方法、工程等について別途協議すること。

なお、施工に当たっては、損傷を与えないよう占用物件の管理者に立合いを求め入念に施工すること。

第 1 0 条 工事着手前に、民有地との境界確認が必要な箇所については地権者立合のもと丁張り等により境界を明確にしておきトラブルの無いように注意すること。また建造物等の近接工事を行う場合は、着工前に必ず関係者と立会い確認を実施し、現況写真を撮るとともに測定や調査記録がある場合は保管しておくこと。

第 1 1 条 本工事施工に際し、工事区域内に進入しないようバリケードや歩行者通路を確保し、終日交通止め個所についてはその他保安灯を設置すること。その他、事故が発生しないよう十分な安全対策をおこない、対応すること。

特 記 仕 様 書

第 1 2 条 請負者は、受注後速やかに現地を確認し、その確認調査の結果により本工事に即した施工計画書を提出し、監督員の承諾を得ること。

第 1 3 条 埋戻工

管上 1 5 c m から、路床面までは、再生切込砕石または良質発生土にて埋戻すものとする。これにより難い場合は、監督員と協議すること。

又、埋戻しは片埋めにならないように注意しながら、厚さ 3 0 c m 以下に敷きならし、原地盤と同程度以上の密度となるように締固めを行うこと。

良質発生土で埋戻しを行う場合は、現場にて土の密度試験を行い、監督員に報告を行うこと。路床の完成時に 500 m²あたり 1 箇所の割合（但し、1, 500 m²未満は 3 箇所）で試験を行い、密度が 90% 以上となることを確認すること。

第 1 4 条 発生土の処理

建設発生土の処理については、指定処分 A とする。

建設工事の施工における建設発生土は、以下の場所に搬出すること。

- ① 工事名：山梨西部広域環境組合新ごみ処理施設整備に伴う造成工事
- ② 搬入場所：中央市浅利 230-3
- ③ 運搬距離：L=23. 0 km

第 1 5 条 段階確認等

段階確認にあたり請負者は共通仕様書によるほか、下記によるものとする。

1) 段階確認の計画書作成

工事着手前において、段階確認事項を確認、整理し段階確認予定時期を記した段階確認工程表を作成する。なお施工計画書作成対象工事においては、施工計画書に含めて提出しなければならない。

2) 社内検査の実施（現場監督員以外の者）

段階確認を受ける前には必ず社内検査を実施し設計図書どおりの施工がなされているか事前確認すること。また、検査結果を整理し、監督員から指示があった場合は提示しなければならない。

3) 段階確認時の注意事項

段階確認においては検査（確認）部分の出来型が確認できる資料を事前に作成し、監督員に提出すること。また、配筋状況の確認時には配筋チェックシートを作成し、段階確認時に監督員に提出すること。

4) その他

特 記 仕 様 書

段階確認の計画書及び配筋チェックシートについて監督員の承諾を得た場合は、請負者の様式により管理できる。

第 1 6 条 本工事に関する提出物及び、協議、承諾は、全て市指定の工事打合簿に添付し、その都度監督員に提出し、確認すること。

第 1 7 条 契約不適合
舗装復旧工に対しては、工事請負契約書・契約約款第 4 2 条の規定により本復旧までの間に沈下等の障害が生じた場合は、速やかに補修すること。

第 1 8 条 指示事項について
工事現場での諸条件（工法、安全面、工事環境・・・）等の指示事項については、現場にて監督員より現場代理人が文書でもらい受け、その内容について、現場代理人は、直ちに対処し、現場作業員に徹底させること。

第 1 9 条 資材の再生資源化について
請負代金額が 1 0 0 万円を超える場合は「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」の対象工事となる。

第 2 0 条 再資源利用計画（実施）書及び再生資源利用促進計画（実施）書の提出
本工事は、建設副産物実態調査の対象工事であり、請負者は国土交通省のホームページから「建設リサイクル報告様式（計画書・実施書）（EXCEL 様式）の最新バージョンをダウンロードし、作成出力した再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を出力し、1 部（紙）を施工計画書に添付し監督員に提出するものとする。（以前より使用していたクレダスを使用した様式での提出は H30 センサスに対応していないため不可）

工事完了後は速やかに、当初入力した工事データを実績値に修正した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を出力し、1 部（紙）を完成書類に添付し、また、電子データを電子媒体（CD、DVD 等）により監督員に提出するものとする。

なお、入力した工事データは自社で 1 年間保管するものとする。

* 入力時の最新版を国土交通省のホームページからダウンロードして入手すること
URL https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

特記仕様書

この特記事項は、『土木工事共通標準仕様書 第1編共通編 第1章総則 1-1-1-18 建設副産物 第5項及び第6項』、『建設副産物処理基準〔5〕再生資源利用促進（計画・実施）書の提出』、および『再生資源利用基準〔7〕再生資源利用（計画・実施）書の提出』に代わるものとする。

第21条 工事实績情報サービス（コリンズ）への登録について

請負金額が、500万円以上の工事について、工事实績情報として「工事カルテ」を作成し監督員の確認を受け、登録後（財）日本建設情報センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを監督員に提出するものとする。

第22条 水道配水用ポリエチレン管の接合について

この工事の配水本管は、融着継手にて施工するため、適切な接合工具及び発電機（定格出力2.0KVA以上）で施工するものとする。

また、融着部の接合状況写真は、直線部については、30mに1箇所、継手部については全ての箇所で撮影すること。なお、チェックシートについては全ての箇所において管理すること。

第23条 熔融スラグを利用した建設資材の優先使用について

請負者は、「熔融スラグ有効利用ガイドライン」（平成29年10月）に基づく熔融スラグを利用した建設資材（積みブロック、密粒度アスファルト混合物、下層路盤材）については、優先使用に努めるものとする。

第24条 舗装版切断時に発生する濁水処理

舗装版切断時に発生する濁水は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、原則として収集し処分業の許可を取得している中間処理施設等へ運搬し処分するものとする。また、産業廃棄物管理表（マニフェスト）により適正に処理し、監督員に提示するものとする。

現場条件により濁水の収集が困難な場合は、監督員と協議するものとする。

第25条 排出ガス対策型建設機械について

本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（最新版）」及び「第3次排出ガス対策型建設機械指定要領（最新版）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械、又は平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」またこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械（黒煙浄化装置付）を使用するもの

特 記 仕 様 書

とする。

但し、これにより難しい場合は、監督員と協議の上、設計変更するものとする。

また、排出ガス対策型建設機械あるいは、排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、施工現場において使用する機械の写真撮影を行い提出するものとする。なお、指定機械であることを識別するラベルが添付されているので、確認できるように撮影すること。

機 種	備 考
一般工事用建設機械 ・バックホウ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ・発動発電機（可搬式）・空気圧縮機（可搬式）・油圧ユニット（以下に示す基礎工事用機械のうち、ベイースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの；油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入・引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバーササーキュレーションドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機）・ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力 7.5kw 以上 260kw 以下）を搭載した建設機械に限る。

第 2 6 条 交通誘導員について

本工事の交通誘導員は 3 人以上(交代要員を含む)を 1 1 日、4 人以上(交代要員を含む)を 4 日間配置し施工すること。また、現場の状況に応じて監督員と協議を行い、適切に誘導員を配置し工事を行うこと。

疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議すること。

第 2 7 条 表示ピンについて

舗装打設前にオフセットを確認し、表示ピンを現況位置へ復旧すること。

表示ピンの種類については、それぞれの箇所で異なるのでしっかりと確認すること。

第 2 8 条 電子納品について

本工事の竣工書類の一部（工事写真）は、監督員と協議のうえ紙媒体書類、または電子データにより提出するものとする。また、納品する電子データについては、「山梨

特 記 仕 様 書

県県土整備部 電子納品要領」及び「山梨県県土整備部 電子納品運用マニュアル」に従い作成するものとする。

第 2 9 条 週休 2 日適用工事について

- 1、本工事は、週休 2 日適用工事として、4 週 8 休以上の現場閉所を見込んでいる。
取り扱いについては、令和 6 年 5 月 1 日から適用する「週休 2 日適用工事実施要領」及び「週休 2 日適用工事に要する費用の計上について」による。
- 2、週休 2 日は、通期の週休 2 日により取り組むこととし、施工計画書により提出すること。また、施工計画書の提出が非対象の工事については、「週休 2 日制現場閉所（計画・実績）書」及び「現場閉所実績集計表」にて報告をおこなうものとする。

第 3 0 条 その他

その他、疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

< 概 要 >

施工延長 $L = 284.7\text{m}$ $W = 2.75 \sim 5.40\text{m}$

アスファルト舗装工 ($t=5\text{cm}$) $A=975\text{m}^2$

上層路盤工 ($t=10\text{cm}$) $A=975\text{m}^2$

不陸整正工 (補足材なし) $A=975\text{m}^2$

区画線工 1式

薄層カラー舗装工 (緑) $A=136\text{m}^2$

施行経費総括表

費目	金額	備考
直接工事費		
間接工事費		
工事原価		
一般管理費		
工事価格		
消費税等相当額		
本工事費		

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装					式	1			
	道路土工				式	1			
		掘削工			式	1			
			土砂掘削		m3	98			
		作業残土処理工			式	1			
			発生土処分工(機械積込み)	運搬距離23km DID区間無し, 10t積, 山積0.8m3(平積0.6m3)	m3	98			
	舗装工				式	1			
		舗装準備工			式	1			
			舗装版切断	アスファルト舗装版, アスファルト舗装版厚15cm以下	m	308			
			建設汚泥処分費	; 関三共道路 環境センター(昭和町), 舗装濁水 (アスファルト舗装切断)	m 3	0.35			

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			ダンプトラック運転	割増なし, オンロード・ディーゼル 2t 積級 良好	時間	0.9			
			舗装版破砕	アスファルト舗装版 障害無し, 舗装版 厚15cm以下 積込有り	m ²	975			
			殻運搬	舗装版破砕, DID区間無し 運搬 距離11.5km以下	m ³	49			
			処分費 As塊	; 湯澤工業㈱(南アルプス市)	m ³	49			
			不陸整正	補足材無し	m ²	975			
		舗装工			式	1			
			上層路盤(車道・ 路肩部)	粒度調整碎石 M-40 全仕上り 厚100mm, 1層施工	m ²	975			
			表層(車道・路肩 部)	3.0m超, 50mm 再生密粒度アスコン (13)	m ²	975			
			薄層材-舗装工(市場単価)樹脂系滑り止舗装	車道 RPN-301, 施工規模100m ² 以上 時間的制約無し	m ²	136			
			区画線材料		式	1			

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			区画線設置（溶融式・手動）	豪雪無 実線15cm 制約無 昼間, 手間のみ	m	591			
			区画線設置（溶融式・手動）	豪雪無 実線45cm 制約無 昼間, 手間のみ	m	88			
			区画線設置（溶融式・手動）	豪雪無 矢印等15cm換算 制約無 昼間, 手間のみ	m	111			
		安全費			式	1			
			交通誘導警備員B		人				
	直接工事費								
	共通仮設費				式	1			
		対象額			式	1			
		率計算分			式	1			
	純工事費								

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	現場管理費				式	1			
		対象額			式	1			
		率計算分			式	1			
	工事原価								
	一般管理費				式	1			
		対象額			式	1			
		率計算分			式	1			
	工事価格								
		消費税等相当額			式	1			
	本工事費								

第1号 A402890 A01 土砂掘削 1m3当たり明細表							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
掘削	土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	m 3	1				第10号単価表, SPG2102010//J02
合 計		m3	1				

区画線材料 1式当たり明細表

第2号 A00000000001 A04

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
塗料	白	k g	380				
塗料	黄	k g	169				
ガラスビーズ (JIS R 3301 1号)		k g	24				
プライマー		k g	24				
軽油	パトロール給油	L	41				
合 計		式	1				

第1号 C0112 J04		発生土処分工(機械積込み) 1m3当たり単価表					運搬距離23km DID区間無し 10t積, 山積0.8m3(平積0.6m3) A-1-13	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
発生土運搬工(10t積級、機械積込み)	運搬距離23km DID区間無し バックホウ 山積0.8m3(平積0.6m3)	m3	1				第11号単価表, C0113//J04, A-1-13	
合 計		m3	1					

第2号 SPG4303010 J06

舗装版切断 1m当たり単価表

アスファルト舗装版
アスファルト舗装版厚15cm以下

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式]	超低騒音	供用日					
特殊作業員		人					通期
土木一般世話役		人					通期
普通作業員		人					通期
ブレード (コンクリートカッタ)	径18インチ (45cm)	枚					
ガソリン	レギュラー (スタンド)	L					
施工パッケージ単価		m	1.00				
合 計		m	1				

第3号 S007005 J01

ダンプトラック運転 1時間当たり単価表

割増なし
オンロード・ディーゼル 2t積級 良好

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
運転手（一般）		人					通期
軽油	パトロール給油	L	3.5				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		時間					
タイヤ損耗費	ダンプトラック	時間	1				
諸雑費		式	1				X15000
合 計		時間	1				

第4号		SPG4302010 J01		舗装版破碎 1m 2 当たり単価表				アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下 積込有り				
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要			
バックホウ [クローラ型] 賃料		排ガス 3 次		日					通期			
土木一般世話役				人					通期			
運転手 (特殊)				人					通期			
普通作業員				人					通期			
軽油		パトロール給油		L								
施工パッケージ単価				m 2	1.00							
合 計				m 2	1							

第5号 SPG2225010 J03

殻運搬 1m 3 当たり単価表

舗装版破碎
D1D区間無し 運搬距離11.5km以下

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ダンプトラック損料	オンロード・ディーゼル 10t積級(タヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	供用日					
運転手 (一般)		人					通期
軽油	パトロール給油	L					
施工パッケージ単価		m 3	1.00				
合 計		m 3	1				

第6号 SPG4101010 J01

不陸整正 1m 2 当たり単価表

補足材無し

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
モータグレーダ [土工用]	排ガス 2 次	供用日					
ロードローラ [マカダム]	排ガス 2 次	供用日					
タイヤローラ賃料		日					通期
運転手 (特殊)		人					通期
特殊作業員		人					通期
普通作業員		人					通期
土木一般世話役		人					通期
軽油	パトロール給油	L					
施工パッケージ単価		m 2	1.00				
合 計		m 2	1				

第7号の1 SPG4101040 J02

上層路盤（車道・路肩部） 1m 2 当たり単価表

粒度調整砕石 M-40 全仕上り厚100mm
1層施工

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
モータグレーダ [土工用]	排ガス 2 次	供用日					
ロードローラ [マカダム]	排ガス 2 次	供用日					
タイヤローラ賃料		日					通期
運転手（特殊）		人					通期
特殊作業員		人					通期
普通作業員		人					通期
土木一般世話役		人					通期
粒度調整砕石（40-0）	M- 4 0	m 3					
軽油	パトロール給油	L					
施工パッケージ単価		m 2	1.00				

第7号の2 SPG4101040 J02		上層路盤（車道・路肩部） 1m 2 当たり単価表				粒度調整砕石 M-40 全仕上り厚100mm 1層施工	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
合 計		m 2	1				

第8号の1 SPG4102030 J02

表層（車道・路肩部） 1m 2 当たり単価表

3. 0m超
50mm 再生密粒度アスコン(13)

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料		日					通期
タイヤローラ賃料		日					通期
ロードローラ [マカダム] 賃料		日					通期
普通作業員		人					通期
運転手（特殊）		人					通期
特殊作業員		人					通期
土木一般世話役		人					通期
再生アスファルト混合物	再生密粒度(13) (20)	t					
アスファルト乳剤	P K-3 プライムコート用	L					
軽油	パトロール給油	L					

第8号の2 SPG4102030 J02

表層（車道・路肩部） 1m 2 当たり単価表

3. 0m超
50mm 再生密粒度アスコン(13)

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
施工パッケージ単価		m 2	1. 00				
合 計		m 2	1				

第9号 S621106 J02		薄層カラー舗装工(市場単価)樹脂系滑り止舗装 1㎡当たり単価表					車道 RPN-301 施工規模100㎡以上 時間的制約無	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
薄層カラー舗装工 樹脂系すべり止め舗装工	R P N - 3 0 1	m 2	1					
合 計		㎡	1					

第10号 SPG2102010 J02

掘削 1m 3 当たり単価表

土砂 オープンカット 押土無し 障害無し
5,000m3未満

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ（クローラ型） 標準型	超低騒音・排ガス3次	供用日					
運転手（特殊）		人					通期
軽油	パトロール給油	L					
施工パッケージ単価		m 3	1.00				
合 計		m 3	1				

第11号 C0113 J04		発生土運搬工(10t積級、機械積込み) 100m3当たり単価表					運搬距離23km DID区間無し バックホウ 山積0.8m3(平積0.6m3) A-1-13	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
ダンプトラック運転	割増なし 10t積級 良好	日	6.3				第12号単価表, S022000//J02	
合 計		m3	100					
単位当り		m3	1					

第12号 S022000 J02

ダンプトラック運転 1日当たり単価表

割増なし
10t積級 良好

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
運転手（一般）		人					通期
軽油	パトロール給油	L	58				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		供用日					
タイヤ損耗費	ダンプトラック	供用日	1.29				
諸雑費		式	1				X15000
合 計		日	1				



施工箇所

縮尺 1 : 2500

舗装数量計算書

鋪 裝 工 集 計 表

[illegible]

面積計算書(表層 t=5cm)

測 点	単距離	表層			舗装準備工							
		幅員	平均幅員	面 積	切断延長	破砕幅(t=25cm)	破砕面積(t=25cm)	破砕幅(t=5cm)	破砕面積(t=5cm)	廃材運搬	廃材処理	不陸整正工
B.P.1		3.250			3.250			3.250				
No.1	20.000	2.750	3.000	60.000	20.000			2.750	60.000	3.000	3.000	60.000
+ 14.8	14.800	3.350	3.050	45.140	14.800			3.350	45.140	2.260	2.260	45.140
No.2	5.200	3.600	3.475	18.070	5.200			3.600	18.070	0.900	0.900	18.070
No.3	20.000	3.000	3.300	66.000	20.000			3.000	66.000	3.300	3.300	66.000
+ 15.3	15.300	3.000	3.000	45.900	15.300			3.000	45.900	2.300	2.300	45.900
No.4	4.700	3.000	3.000	14.100	0.000			3.000	14.100	0.710	0.710	14.100
+ 4.3	4.300	3.100	3.050	13.115	0.000			3.100	13.120	0.660	0.660	13.115
+ 6.8	2.500	3.000	3.050	7.625	2.500			3.000	7.630	0.380	0.380	7.625
No.5	13.200	3.900	3.450	45.540	13.200			3.900	45.540	2.280	2.280	45.540
No.6	20.000	2.900	3.400	68.000	20.000			2.900	68.000	3.400	3.400	68.000
+ 14.7	14.700	3.000	2.950	43.365	14.700			3.000	43.370	2.170	2.170	43.365
					3.000							
B.P.2		2.900			2.900			2.900				
No.1	20.000	3.400	3.150	63.000	20.000			3.400	63.000	3.150	3.150	63.000
+ 16.0	16.000	3.200	3.300	52.800	16.000			3.200	52.800	2.640	2.640	52.800
					3.200							
B.P.3		3.300			3.300			3.300				
No.1	20.000	2.600	2.950	59.000	20.000			2.600	59.000	2.950	2.950	59.000
No.1	0.000	5.400			2.800			5.400	0.000	0.000	0.000	
+ 5.0	5.000	5.400	5.400	27.000	0.000			5.400	27.000	1.350	1.350	27.000
+ 5.0	0.000	3.000			2.400			3.000	0.000	0.000	0.000	
No.2	15.000	2.900	2.950	44.250	15.000			2.900	44.250	2.210	2.210	44.250
No.3	20.000	3.000	2.950	59.000	20.000			3.000	59.000	2.950	2.950	59.000
No.4	20.000	2.800	2.900	58.000	20.000			2.800	58.000	2.900	2.900	58.000
No.5	20.000	3.500	3.150	63.000	20.000			3.500	63.000	3.150	3.150	63.000
+ 14.0	14.000	3.975	3.738	52.325	14.000			3.975	52.330	2.620	2.620	52.325
					3.975							
取合わせ①		3.300			3.300			3.300	0.000			
	9.000	4.700	4.000	36.000	4.700			4.700	36.000	1.800	1.800	36.000
取合わせ②				30.130					30.130	1.510	1.510	30.130
取合わせ③				4.070	4.900				4.070	0.200	0.200	4.070
合 計	284.700			975.430	308.425				975.450	48.790	48.790	975.430

濁水処理 0.023×0.05×308.4
0.35

上層路盤工面積計算書(t=10cm)

測 点	単距離	上層路盤工(t=10cm)						掘削①			
		幅員	平均幅員	面 積				断面積	立積		
B.P		3.250						0.325			
No.1	20.000	2.750	3.000	60.000				0.275	6.000		
+ 14.8	14.800	3.350	3.050	45.140				0.335	4.510		
No.2	5.200	3.600	3.475	18.070				0.360	1.810		
No.3	20.000	3.000	3.300	66.000				0.300	6.600		
+ 15.3	15.300	3.000	3.000	45.900				0.300	4.590		
No.4	4.700	3.000	3.000	14.100				0.300	1.410		
+ 4.3	4.300	3.100	3.050	13.115				0.310	1.310		
+ 6.8	2.500	3.000	3.050	7.625				0.300	0.760		
No.5	13.200	3.900	3.450	45.540				0.390	4.550		
No.6	20.000	2.900	3.400	68.000				0.290	6.800		
+ 14.7	14.700	3.000	2.950	43.365				0.300	4.340		
B.P.2		2.900						0.290	0.000		
No.1	20.000	3.400	3.150	63.000				0.340	6.300		
+ 16.0	16.000	3.200	3.300	52.800				0.320	5.280		
B.P.3		3.300						0.330	0.000		
No.1	20.000	2.600	2.950	59.000				0.260	5.900		
No.1	0.000	5.400						0.540	0.000		
+ 5.0	5.000	5.400	5.400	27.000				0.540	2.700		
+ 5.0	0.000	3.000						0.300	0.000		
No.2	15.000	2.900	2.950	44.250				0.290	4.430		
No.3	20.000	3.000	2.950	59.000				0.300	5.900		
No.4	20.000	2.800	2.900	58.000				0.280	5.800		
No.5	20.000	3.500	3.150	63.000				0.350	6.300		
+ 14.0	14.000	3.975	3.738	52.325				0.398	5.230		
取合わせ①		3.300						0.330			
	9.000	4.700	4.000	36.000				0.470	3.600		
取合わせ②				30.130					3.013		
取合わせ③				4.070					0.407		
合 計	284.700			975.430					97.540		

区画線数量

種 類	規 格	延長(数量)	数 量(m)
実線 外側線	W= 15 cm 白	施工延長 +末端部から0.5m×8 +15.0m	303.7
実線 センター	W= 15 cm 黄	施工延長 +末端部から0.5m×6	287.7
小計			591.4
横断歩道線	W= 45 cm 白	7.7×7本, 3.6×6本	75.5
停止線	W= 45cm 白	2.5m×3本, 2.3m×2本	12.1
小計			87.6
「とび出し注意」	白	換算長60.2m	60.2
!	黄	換算長9.6m	9.6
◇	W= 20cm 白	換算長13.8m	41.4
小計			111.2
薄層カラー舗装	緑		135.5